

生き物たちの自然かんさつ塾

～丹波高原ナチュラルミュージアム 生物多様性をあきらかにする～



キツネと縁の下



空の雲と田んぼ



キノコと枯れ木



湿地と草原



トンボと白ツツク



ツカと道ばた



おたまじゃくしと田んぼ



草原と民家



草花と枯葉



キノコと森



川と林



木と山

- ◆ い つ 毎月第3日曜日 9時30分～12時30分
- 5/19 6/16 7/21 8/18 9/15 10/27 11/17 12/15 (全8回)
- ◆ ど こ で 京都丹波高原国定公園ビジターセンター集合・周辺の自然環境
京都府南丹市美山町安掛下23 (道の駅 美山ふれあい広場内)
- ◆ じ ゅ く 長 おおたまゆこ (美山町 しょくぶつクラフター)
- ◆ は か せ 松岡 俊将 (博士 (理学) 京都大学フィールド科学教育研究センター)
- ◆ スペシャルゲスト 昆虫研究者、保全研究者を予定

※主催者の都合によりプログラム中止や変更となる場合もございます。詳細はH.Pをご確認ください。

主 催：京都丹波高原国定公園ビジターセンター運営協議会
 後 援：京都丹波高原国定公園協議会 (京都府・京都市・綾部市・南丹市・京丹波町)・KCN なんとん
 協 力：京都大学フィールド科学教育研究センター 芦生研究林

公益信託経団連自然保護基金 2024 助成金のご支援をいただき活動しています

生き物たちの自然 かんさつ塾

かんさつ日	かんさつテーマ (予定)
5/19	近くの自然と生き物
6/16	田んぼと森の生き物
7/21	近くの自然と生き物Ⅱ
8/18	水辺の自然と生き物
9/15	近くの自然と生き物Ⅲ
10/20	森の自然と生き物
11/17	朽木や落ち葉の下の生き物
12/15	ビジターセンターのまわりの自然と生き物

生き物たちの自然 かんさつ塾は、南丹市美山町にあるビジターセンター周辺にいる生き物たちとその自然を毎月場所やテーマをかえて自然観察会をします。草花・キノコ・昆虫などなど、「いつどんなどころ」に「どんな生き物がみつかるか」みんなで探します。さらに、まつおかはかせの研究（見えない生き物をさがす）のお手伝いもしてみようと思います。「見える生き物」「見えない生き物（環境 DNA 調査）」「いる場所」みんなでどんどん探してデジタル図鑑をつくらう！

人と自然

- 参加対象 未就学児～小学生 保護者同伴でお願いします
- 参加費 1人500円
- 募集人数 各回5家族程度（おおよそ20名）各回先着順・定員になり次第締切
- 持ち物 生き物の名前を” Biome（バイオーム）”をつかって調べますので、スマホとアプリのご準備をお願いします（受付時にアプリ（無料）のダウンロード先をご案内します）
- 申込方法 事前申込制 メールにてお申し込みください。
参加希望日（登録欄）、代表者氏名、お子様の氏名と学年、電話、住所をご記載ください
（事務局からの連絡は原則メールのみとさせていただきます）
- 問合せ 京都丹波高原国定公園ビジターセンター（水曜休館 9時～17時）
0771-75-9020 kyoto.tamba.kougen.vc@gmail.com
- ご準備いただくもの
 - 生き物の名前を調べるためのスマホと Biome アプリ
 - 軍手と長靴 長袖の上着 長ズボン 帽子 水筒
 - 雨具（気象警報等が発表された場合は中止）
 - 休憩時用のお菓子
 - （あれば）使い慣れている観察用具



申込メール

京都丹波高原国定公園ビジターセンター

南丹市美山町安掛下23（道の駅 美山ふれあい広場内）

H.P <https://kyototamba-vc.com/>

mail kyoto.tamba.kougen.vc@gmail.com

Tel 0771-75-9020

いきものコレクションアプリ「Biome（バイオーム）」の紹介（公式サイト <https://biome.co.jp/app-biome/> より）

Biomeは最新の生物名前判定AIを備えているだけでなく、『図鑑』『マップ』『SNS』『クエスト』など、いきものにまつわる様々な機能を備えています。このアプリを使って、今まで何気なく見過ごしてきた身近な生きものたちに目を向けてみてください。きっと現実世界がゲームのように面白くなるはずです。